

天然水の森づくり

～サントリー～

サントリーは、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、1992年に「サントリー環境行動指針」を制定、さらに1997年に「サントリー環境基本方針」を制定した（2001年12月改定）。この方針は、サントリーグループすべての事業における基本的な考え方となっている。

愛鳥キャンペーン

サントリーはウイスキーづくり50周年の記念事業として1973年に、「愛鳥キャンペーン」をスタートした。

1960年代からの高度成長は、70年代になると産業社会のめざましい発展の裏で、自然破壊、人間の生存にかかわる大気や水や土の汚染を生む結果となった。野鳥は、自然環境に敏感な生き物で、人間にはわからない程度の環境の悪化でも、姿を消してしまう。野鳥は、環境バロメーターとして、身をもって環境の悪化を人間に教えてくれるということから、野鳥をキャンペーンテーマとして選んだ。

これまで、さまざま保護活動に取り組んでおり、1989年には「サントリー世界愛鳥基金」を創設、2003年度までに延べ66団体に1億7,440万円の助成金を贈呈し、大きな成果をあげている。

森と水の学校

サントリーは、林野庁の「法人の森林（もり）制度」で、森づくりを企業と国が協力して行う活動に2003年から取り組んでいる。

南阿蘇外輪山のふもとにひろがるサントリー「天然水の森」は、水を豊かにためて、森の生き物がくらしやすく、自然とのふれあいを楽しめ

るような森をめざす。2003年から60年間という長い期間にわたって森づくりの手伝いをしていくのだ。

「天然水の森」は、人々が自然と接することのできる「憩いの森」で、2003年に、九州熊本工場の水源地にあたる南阿蘇外輪山で約100ヘクタールの森林保全活動による水源涵養（かんよう）を行っている。その構想は、(1) 涵養林としての高い機能をもった森林 (2) 多様な野生生物の生息にふさわしい森林 (3) 豊かな自然と触れ合える森林の3点で、国と協働で涵養林の育林や間伐等を進めながら、水源の森として維持しつつ、歩道やベンチなどを設置し、森林内の細部の施設整備を行ってきた。

また、同森林は、林業体験を通じた社員の環境教育の場としても活用しており、2003年7月には地元森林管理局の協力のもと、新入社員約100人による枝うち（生長した木の余分な枝を取り除く作業）も実施した。

そして、森づくりの一環として、未来を担う子どもたちが森や水、生き物たちがつくり出す自然の素晴らしさにふれ合える学校を2004年3月に開校した。

森と水（自然）をテーマにした五感による体験学習で、地元の森林インストラクターによる指導のもと、子どもたちに限りある水の大切さと森林のすばらしさを実際に「天然水の森」内で遊びながら学んでもらおうという内容だ。プログラムには、ネイチャーゲーム協会によるゲームなども導入し、総合学習の一環として、地球環境を担う次世代の育成に取り組んでいる。参加する子どもたちが、地域の方とともに、郷土の自然の素晴らしさを語り継いでくれることを願っている。

森と水の学校

森と水の学校で、自然とふれあい、親子で素敵な思い出づくり！

インストラクターが、森の遊びや不思議をいっぱい教えてくれるよ！

森にはどんな生き物たちが、暮らしているのだろう。森にふった雨は、どこに行くのだろう。耳をすましてみる。頭上を見上げてみる。落ち葉をかきわけてみる。そのたびに、いろんな発見があり、森とわたしたちとの素敵な関係が見えてきます。

基本コースイメージ	
8:30	サントリー九州熊本工場 集合※受付開始
8:45	開校式 <small>※みなさんはサントリー九州熊本工場に集合、工場からはバスで天然水の森へ向かいます。</small>
9:00	バス乗車・出発
10:00	天然水の森～森林探検、ネイチャーゲーム、お昼～
13:10	吉無田水源～水源の観察～
14:15	サントリー九州熊本工場見学～環境コーナー見学～
15:30	修了式 解散

阿蘇の大パノラマ

遠くまで見えるよ！

南阿蘇外輪山に位置するサントリー「天然水の森」は、入口付近で標高約1,000m。目の前に広がる阿蘇の雄大な大パノラマが楽しめます。



ネイチャーゲーム

楽しく見つけよう！

聴診器で木の鼓動を感じる…木々をわたる風の音や生き物たちのささやく声。森の広場では、いろんな発見をビンゴゲームで楽しみ、森とのドキドキするような交流体験を行います。



森林探検

森の秘密を学ぼう！

さまざまな木の種類や元気な森のしくみ、生き物たちの観察方法、森での遊び方などについて、インストラクターが楽しく教えてくれます。



水源観察

冷たい水でヒンヤリ。

熊本名水100選にも選ばれた吉無田水源を訪れ、地下水が湧き出る様子を観察したり、その水にふれ、味わい、阿蘇の大地にみがかれた豊かな水を五感で体験することができます。



工場見学

サントリー九州熊本工場は、阿蘇の大地が育んだ清らかな水を使ってビール・発泡酒や清涼飲料水をつくるハイブリッド（総合）工場。そして「人と自然と技術が響きあう」エコファクトリーとして、太陽光発電・雨水の利用や廃棄物の100%再資源化など地球環境に充分配慮しています。その様々な知恵や技術を、工程見学や環境に関する展示コーナーで紹介いたします。



SUNTORY ECOSHIP

<http://www.suntory.co.jp/eco/>